

第35代大隊長 齋藤 2佐 着任



（発行） 7 施大くろがね会
（編集） 7 施大第1 係広報
TEL0123-23-5131(内2618)

【印刷所】
千歳印刷株式会社
千歳市錦町3丁目3番地
TEL0123-23-2229

大隊長要望事項
「万事作戦」
「雪かきの精神」

着任の辞

ただいまより、二等陸佐 齋藤 崇が第七施設大隊の指揮を執る。
栄光ある第七施設大隊の指揮官の職を執ることは、私にとってこの上ない光栄であり、また、その重責に身を引き締まる思いである。

大隊に対する高い期待を踏まえ、「万事作戦」「雪かきの精神」を要望事項とする。「万事作戦」とは、比喻ではない。現在の厳しい国際情勢を踏まえれば、普段からの訓練、活動等により、我が国の意思と能力を内外に示し続けることが不可欠であり、陸上自衛隊最大の重戦力を保有する第七師団隷下部隊である我々の役割は、特に重要である。したがって全ての隊務は、この目的に寄与するための作戦として遂行されなければならない。この際、作戦は一人で実行できるものではなく、また、作戦遂行に当たっては、無駄なことをしている余裕はないことに留意しつつ、大隊が一丸となって、かつ効率的に作戦を遂行していかねばならない。

また、多様な能力を有する施設大隊は、師団の行動に先んじて活動し、その任務達成の環境を作らなければならない。積雪寒冷地の施設科部隊は、除雪作業を行う。雪かきは、主力が起床する前から実施しなければならないわりに、目立たない仕事であり、考え方によっては割にあわないものである。除雪された道を通行する者は、雪かきをしてくれた者のことは、あまり考えないかもしれない。

しかし、だれかがやらなければならない仕事を自分の仕事だと思って引き受ける者こそが、全体の任務達成を支える。機甲師団の真髄である速度を支えているのは我々施設大隊である。

私自身、大隊の一員として、与えられた条件の下で、ベストを尽くす「雪かきの精神」を発揮していく所存であり、諸官の献身を期待する。

本日より、小職の指揮の下、一人一人が職務に誇りを持ちつつ、第七施設大隊が一丸となって任務に邁進することを期待して着任の辞とする。

令和二年三月十六日

第七施設大隊長

二等陸佐

齋藤 崇

齋藤 2佐 略歴

- S 54.11.17生 (40)
- 16.3 幹部候補生学校入隊 (04U)
- 17.2 第12施設群
- 23.8 第12施設群第336中隊長
- 25.8 幹部学校付 (#59CGS学生)
- 27.8 施設学校 運用教官室教官
- 28.3 陸上幕僚幹部運用支援情報部 情報課付 兼 防衛政策局調査課 (外務省出向)
- 30.3 陸上幕僚監部指揮通信システム・情報部情報課
- 2.3 現職

第三十四代 阪井二佐 御栄転

令和二年三月十三日、東千歳駐屯地東体育館において、第三十四代大隊長 阪井二佐の離任式が行われた。

阪井二佐は「物心両面の万全の準備」「技術の錬磨」を要望事項に掲げ、平素から何時如何なる事態においても即応し任務を完遂できなければいけないことを大前提におき、各種作戦の全局面において高い施設技術をもって任務を遂行できる施設大隊を育成し大隊の精強化を図っていただきました。

在隊間の功績により師団長から第三級賞詞を授与され、この度の定期異動に伴い中部方面総監部(伊丹)に御栄転となりました。



新着任 幕僚紹介

第3係主任 1等陸尉
數田裕人 (081)



施設運用 1等陸尉
高橋哲也 (101)



第1係主任 2等陸尉
高野磨久 (131)



新着任中隊長紹介

統率方針 「不撓不屈」
要望事項 「家族(仲間)のために戦え！」

統率方針 「すべては戦勝獲得のために」
要望事項 「明日死ぬかのように生き、
永遠に生きるかのように学べ」



略歴

- 9. 3 入隊(第13施設群)
- 20. 3 13施設隊
- 25. 4 一般幹部候補生
- 27. 3 7施大3中
- 29. 3 72戦連本管中
- 31. 3 7施大本部
- 2. 3 現職

第25代第4中隊長
2等陸尉 境 和彦(131)



略歴

- 21. 4 入隊(防大57期)
- 26. 3 7施大2中
- 28. 5 南スーダン派遣施設隊
- 28.12 7施大2中
- 29. 3 7施大3中
- 29. 8 71戦連本管中
- 31. 3 7施大本部
- 2. 3 現職

第35代第3中隊長
1等陸尉 小原史稔(13B)



戦車中隊長との現地調整



中隊長による認識の統一



隊容検査(背のう等)



障害処理



障害処理



隊容検査(部隊火器)

令和元年度第二中隊訓練検閲
大隊は、令和二年一月十一日から十四日までの間、北大演(島松・恵庭・千歳地区)において、第七十二戦團訓練成訓練の場を活用し、第二中隊に対して「戦闘団に配属された施設中隊の行動」を検閲課題として訓練検閲を実施した。
第二中隊は、中隊長(大坪一尉)を核とし、要望事項「生き残れ」を具現するべく、極寒の中各隊員が一丸となって困難な任務を克服し任務達成に邁進した。



優勝 第2中隊



令和元年度大隊冬季戦技競技会
大隊は、令和二年二月五日(水)北海道大演習場東千歳地区師団スキーコースにおいて、令和元年度大隊冬季戦技競技会を実施した。今年は降雪量も少なく開催が危ぶまれたが、各中隊は少ない練成時間を有効に活用して競技会に臨んだ。各隊員は中隊の栄光のために力の限り奮闘した結果、本年度は第二中隊が優勝を勝ち取った。

とまごまごスケートまつり

大隊は令和二年一月十一日から二月二日までの間、第七十三戦車連隊が担任実施する、第五十四回とまごまいスケートまつり支援（雪運搬）を実施した。今年



雪の卸下



味の大王の差入れ

第四次特重訓練

大隊は令和二年一月二十七日（月）から二十九日（水）までの間、北海道大演習場東千歳地区において、第四次特重訓練を実施した。今訓練では、冬季における攻撃準備間の障害処理に係る訓練を実施し、その練度向上を図るとともに、冬季における各種行動の実効性向上を図った。



地雷探知



障害処理

令和元年度 大隊炊事競技会

大隊は令和二年三月五日（木）令和元年度大隊炊事競技会を実施した。本競技会は、中隊の炊事能力を向上させるとともに、部隊団結の強化及び士気の高揚を図る事を目的に実施した。競技の要領は同じ食材を使いメニューは各中隊計画で実施するというものであった。今回審査員として、大隊長、幕僚、くろがね会会長、OB堀さんの奥様及び主婦の目線から女性自衛官が審査した。衛生管理、調理方法、味の良し悪しはもとより食材ロスを減らす事も考慮して審査は実施された。厳正な審査の結果、各中隊僅差であったが、第二中隊が優勝を掴んだ。



調理班長による命令下達



味見する師団長



厳正な審査の様子



食材の切込み



炊事車の取り扱い



優勝 第2中隊

新年交礼会

一月十八日、市内ホテルグランテラス千歳において、くろがね会新年交礼会が行われた。くろがね会会長及び大隊長から新年の挨拶をいただき、副会長の内之段氏の乾杯で盛大に幕をあけた。宴ではくろがね会会員と現役隊員が盃を酌み交わし、お互いの近況や思い出話に花を咲かせた。恒例の大隊歌斉唱では会場が一体となって大いに盛り上がりを見せた。会の結びに五十嵐三佐の万歳三唱で新年交礼会は幕を閉じた。



会長挨拶



副会長の音頭による乾杯



恒例の大隊歌斉唱



大隊長挨拶



楽しく酒を酌み交わす



五十嵐三佐の音頭で締め万歳三唱

パークゴルフ同好会

令和二年度くろがね会パークゴルフ同好会月例会を左記のとおり実施いたします。パークゴルフを始めてみたい人、最近運動不足だと感じている人、時間に余裕がある人など、会員、現役隊員問わず一緒に爽やかな汗を流してみませんか？ やってみたい会員は、連絡幹事（相川・大竹・大島）に、現役の隊員は援護広報室まで連絡してください。お待ちしております。

くろがね会パークゴルフ同好会月例会実施予定表

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
場所	つばさ	アンカレジ	遺跡	つばさ	指宿	勇舞
月日	5月17日	6月28日	7月26日	8月23日	9月27日	10月18日
受付時間	各日 9:30					
開始時間	各日10:00					
備考	開催場所・日時等に変更が生じた場合は、別途連絡いたします。					

くろがね会だより

昇任

三等陸尉へ
 第一中隊 一般幹部候補生 陸曹長 遊佐 大樹
 第四中隊 同 岩本 泰弘
 (令和二年三月十四日付)

陸士長へ
 本管中隊 閑念雅次郎
 同 畑山 朋大
 第一中隊 同 高橋 侑真
 第二中隊 同 齋藤 貴也
 同 上原 徹
 同 新井 志門
 第三中隊 同 小林 勝
 第四中隊 同 杉山 英悟
 (令和二年四月一日付)

表彰

〔師団長表彰〕
 第三級賞詞 (職務遂行)
 大隊本部 二等陸佐 阪井 旭
 同 三等陸佐 五十嵐英樹
 同 鳥越 宣光
 第三中隊 一等陸尉 鈴木 健也
 (令和二年三月十一日付)

〔大隊長表彰〕
 第四級賞詞 (業務改善・発明考案)
 第四中隊 三等陸尉 田安 伸次
 本管中隊 陸曹長 流割 直一
 第二中隊 同 伊藤 陽一
 同 宮澤 勇
 本管中隊 同 中島 祐司
 第一中隊 同 濫井 義宜
 第二中隊 同 岡部 徹也
 同 大野 達典

第四級賞詞 (職務遂行)
 本管中隊 陸曹長 高橋 和暁
 同 一等陸曹 吉原 敬治
 第三中隊 同 篠原 賢紀
 同 吉田 達功
 本管中隊 同 高橋 知樹
 第一中隊 同 渡辺 竜哉
 第四中隊 同 高橋 康夫
 同 三上 耕平
 本管中隊 同 柳田 健二
 本管中隊 同 吉田 貴一
 第一中隊 同 江口 矩哉
 第二中隊 同 紺谷 拓央
 第三中隊 同 佐藤 陽亮
 第四中隊 同 伊藤 憲悟
 第五級賞詞 (業務改善・発明考案)
 本管中隊 三等陸曹 坂中 一考
 第四中隊 同 軽部 哲平
 (令和二年三月十一日付)

転出入者紹介

〔転出者〕
 中部方面総監部(伊丹)へ
 大隊本部 二等陸佐 阪井 旭
 陸上幕僚監部(市ヶ谷)へ
 大隊本部 三等陸佐 鳥越 宣光
 教育訓練研究本部付(北千歳)へ
 大隊本部 三等陸佐 五十嵐英樹
 施設学校付(勝田)へ
 第三中隊 一等陸尉 鈴木 健也
 第六施設群四〇二施中(岐阜)へ
 第一中隊 三等陸尉 入井 寿希
 第二施設群(飯塚)へ
 第三中隊 陸曹長 毛利 治之
 美唄駐屯地業務隊(美唄)へ
 第三中隊 一等陸曹 丸山 和久
 第三〇七施設隊(宇都宮)へ
 第四中隊 一等陸曹 染谷 勝
 第二施設大隊(旭川)へ
 第二中隊 二等陸曹 宮澤 勇
 第一中隊 三等陸曹 江口 矩哉
 岡山地方協力本部(岡山)へ
 本管中隊 二等陸曹 釋 惠莉
 水陸機動団(相浦)へ
 第四中隊 二等陸曹 泉 裕樹
 静内駐屯地業務隊(静内)へ
 本管中隊 二等陸曹 高橋 知樹

第四施設群(座間)
 第四中隊 二等陸曹 西原 功治
 第七師団司令部付隊(東千歳)へ
 本管中隊 三等陸曹 植野 元貴
 第十一施設群三三七施中(秋田)へ
 第三中隊 三等陸曹 瀬川 貴之
 (令和二年三月十六日付)

〔転入者〕
 幹部候補生学校(前川原)から
 第一中隊へ 一般幹部候補生 陸曹長 遊佐 大樹
 (令和二年一月二十五日付)

陸上幕僚監部(市ヶ谷)から
 大隊本部へ 二等陸佐 齋藤 崇
 施設学校(勝田)から
 大隊本部へ 一等陸尉 數田 裕人
 第七後方支援連隊(東千歳)から
 大隊本部へ 二等陸尉 佐橋 俊
 第七師団司令部(東千歳)から
 大隊本部へ 二等陸尉 有馬 博之
 北部方面衛生隊(真駒内)から
 本管中隊へ 一等陸曹 山下 剛弘
 静内駐屯地業務隊(静内)から
 本管中隊へ 二等陸曹 佐藤 隆広
 第八施設大隊(川内)から
 本管中隊へ 二等陸曹 城間 良太
 第五施設群(高田)から
 第一中隊へ 一等陸曹 岩崎 信治
 第二水陸機動連隊(相浦)から
 第一中隊へ 三等陸曹 近藤 裕佑
 陸上総隊司令部付隊(朝霞)から
 第二中隊へ 陸曹長 橋本 涉
 第二施設大隊(旭川)から
 第三中隊へ 准陸尉 石田 孝博
 同 陸曹長 星野 勝洋
 第四施設群(座間)から
 第四中隊へ 二等陸曹 小山 将幸
 第九施設大隊(八戸)から
 第四中隊へ 三等陸曹 横町 政志
 (令和二年三月十六日付)

任期満了退職

〔二任期〕
 第二中隊 陸士長 柘植祐一郎
 (令和二年三月三十日付)

〔一任期〕
 第二中隊 陸士長 船越 成人
 第三中隊 同 稲垣 敏大
 (令和二年三月二十九日付)

大隊勤務
 お疲れ様でした
 益々のご活躍を
 ご祈念いたします

褒章

東千歳駐屯地業務隊長
 医务室調剤係の功績
 本管中隊 二等陸曹 佐藤 幸徳

活躍隊員紹介

第二十九回陸上自衛隊剣道大会
 団体戦 北部方面隊チーム 第三位
 個人 優秀賞
 本管中隊 三等陸曹 澤 克治
アーミーフォトオブザイヤー2019
 宮島茂樹賞
 本管中隊 二等陸曹 菅井 信吾

令和二年度 定年退官予定者紹介



第二中隊 二等陸尉
八重樫 勝重
 (令和三年一月三日予定)

訃報

くろがね会会員 吉田 薫氏は
 令和二年三月十六日に逝去されま
 した 享年八十三歳
 大隊OB 日原 勝氏は令和二
 年四月五日に逝去されました
 享年七十七歳
 謹んでご冥福を
 お祈りいたします

くろがね会・隊員・御家族の
 御発展と御健勝を
 祈念申し上げます。
第七施設大隊修親会・曹友会

大隊一丸となって
 益々の発展を
 祈念申し上げます。
第七施設大隊くろがね会一同

情報募集中
自衛官採用年齢上限が、三十二歳になりました。
 親類縁者やご友人等で、自衛隊に入隊・入学、再任用を希望する方又は自衛隊に関心があり応募の可能性があると
 思われる方はいませんか？
 既知の隊員を通じて、又は第一係
 支援・広報担当まで連絡をお願いします。
 ●問い合わせ先
 第七施設大隊第一係 支援 広報
 電話番号
 〇二二二二二二二二二
 (内線二六一八)

退官壮行会、各種ご宴会
ブライダルのご用命は、
 「ホテルグランテラス千歳」へ。
 (旧ホテル日航千歳)
 担当/山谷
GH ホテルグランテラス千歳
 (お問い合わせ・ご予約は)
 千歳市本町4丁目4番(0123)22-1151(代)
 営業部 宴会予約 TEL(0123) 22-1151
<http://breezby-group.com/hgt-chitose/>

車検・点検 新車・中古車
 お気軽にご相談ください カタログからお気軽どうぞ
自衛隊員の皆様限定のサービスを用意しています。

車検・点検 割引	当店で初回車検時限定 追加整備 20%OFF	当店で初回車検時 オイル交換 エレメント交換 無料	代車無料 部隊・自宅 引取OK
-------------	------------------------------	------------------------------------	-----------------------

■オイル交換割引します!
 軽自動車 ¥2,000 普通乗用 ¥2,500~

担当: 三田 (自衛隊OB)
 Honda Cars
 札幌中央 千歳店
 〒066-0037
 千歳市新富3丁目2-2
 TEL 0123-27-7111
 ■携帯連絡先
 090-6210-0881

防衛省 職業 団体 傷害 保険
 <総合賠償型・親介護補償型(特約) オプション>
 <団体長期障害所得補償保険「長期所得安心くん」略称: GLTD>
防衛省 退職後 団体 傷害 保険
防衛省 共同 済取 組合 がん 保険
 <お見積・資料請求 <http://webby.afiac.co.jp/boueii/>>
防衛省 共同 済取 組合 火災 保険
 ●その他各種の損害保険
 取扱代理店 **弘済企業株式会社**
 詳しくは、下記の東千歳駐屯地保険常駐員にご相談ください。
 東千歳駐屯地東厚生センター (内線 4766) 渡辺・奥山・高橋まで

施工品質日本一! 全国工務店グランプリ二度目の1位受賞
プロ集団の総合力。わたしたちがご案内します。

千歳基地 OB 守谷敏弘
 南千歳 OB 吉岡美人
 北千歳 OB 富田弘志
 東千歳 OB 小松正尚
 千歳基地出身 小久保和人
 千歳基地出身 宮田 隼
 千歳基地出身 中村亮介

神出設計 ecoaHOUSE
 エコアルウス
 フリーダイヤル
0120-018-935
 本社/〒066-0028 千歳市花園2丁目1番5号(サンパーク千歳南)
<http://www.jinde.co.jp>